



月形町

2020年6月号

豊穣の秋を願って田植え開始



「(有)堀ファーム ほ場」

6月のこよみ

(小)水無月(みなづき)

正しくは「水之月(みなづき)」。田の水が最も必要とされる月。

- 1日【衣替え】
- 5日【芒種】
- 10日【時の記念日】
- 【入梅】
- 21日【父の日】
- 【夏至】北半球では1年中で最も昼が長い日
- 28日【貿易記念日】
- 30日【夏越しの祓】

今月の行事予定

- 1日~3日 監査代替的調査(期末)
- 25日 第5回企画会議
金融・営農合同委員会
- 26日 月形町確立対策協議会
第5回理事会
- 29日 農事組合長会議

JA 月形町ホームページ
URL:<http://www.hamasu.to/ja-moon/>



理事会だより 第四回理事会

(令和二年五月二十日開催)

- 付議第一号 令和一事業年度分 業務および財産の状況に関する説明書類(ディスクロージャー誌)の作成について
- 付議第二号 出資金譲渡の承認について
- 付議第三号 理事に対する貸付について
- 付議第四号 令和二年産 米集荷・販売基本方針(案)について
- 付議第五号 固定資産の取得について
- 報告第一号 令和二年四月末現在組合員の動向について
- 報告第二号 令和二年四月末現在財務状況について
- 報告第三号 令和二年四月末現在事業計画・実績対比について
- 報告第四号 令和一事業年度 農協経営分析結果について
- 報告第五号 堆肥散布機械貸出利用要項の一部改正について
- 報告第六号 給油所管理要領の改正について
- 報告第七号 令和二年度第一回(五月末) 購買品現品棚卸しの実施について
- 報告第八号 農業委員会報告について

こんにちは 農民連盟

- 5月 -

9日 盟友 工藤 克己氏家族葬儀参列 書記長



農協文庫 今月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。

買取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。

2020年6月のおすすめ新刊図書のご案内

部屋で育てる 魅せる苔テラリウム の作り方



人気の苔テラリウム本第二弾。コケを切り刻んで石にのせたり、巻き付けたりしてふやす「着生」に注目。自在にコケを生やせるから自然の風景に近い作品が楽しめる。種類別のふやし方や飾り方、管理法も紹介。

石河英作 著
●定価1,650円 B5変判・96頁

Aコース

好きな布、ほしいサイズ、シーンに合わせて使える わたしのトートバッグ



毎日の通勤や通学、買い物や子どもの習い事など、暮らしの様々なシーンで大活躍するトートバッグの作り方。基本をマスターしたら、好きな布で、使いたい場面に合わせてアレンジしよう。

かわいきみ子 著
●定価1,540円 B5変判・88頁

A・Bコース

畑から生まれた 野菜のいちばんおいしいレシピ



自然と共生する暮らしや畑仕事を楽しむ著者が、おいしくてムダのない野菜の食べ方を提案。素材の味や色を生かしたおかずやサラダ、傷んだ野菜を使ったソースなど、野菜を丸ごと食べつくすアイデアが満載。

西村千恵 著
●定価1,650円 B5判・96頁

A・Bコース

味が決まる! レシピがいない中火で8分蒸し



画期的なロジカル調理を提案! ルールは「たんぱく質200g+野菜200g+塩小さじ1/2を中火で8分加熱する」だけ。冷蔵庫にある食材を組み合わせ、手軽におかずが作れる。塩分はしょうゆなど好みの調味料でOK。

近藤幸子 著
●定価1,320円 B5変判・80頁

A・Bコース

発行所 / JA月形町 発行責任者 / 代表理事組合長 阿部 恵一

新型コロナウイルス感染防止のためテレビ会議システムを活用した中で、5月13日に北海道農協酪農畜産対策本部委員会と生乳受託販売委員会の合同会議を開催し、新型コロナウイルス感染拡大に関する対応、及び令和3年度酪農畜産政策・価格対策に向けた対策等について協議しました。

新型コロナウイルスによる牛乳・乳製品の需要低下に対しては、乳業者等と連携を図り生乳処理の最大化を図るとともに、国の緊急対策を活用した消費拡大・需給調整対策を実施することとしました。

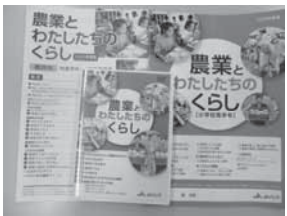
また、今後農林水産省に対し酪農畜産分野の懸念事項を踏まえ必要な対策を継続して要請することとしました。

令和3年度に向けた酪農畜産政策・価格対策については、組織討議の内容を踏まえ、7月上旬に開催する道酪畜対で、概算要求に向けた政策提案の内容を決定いたします。なお、新型コロナウイルスによる国内経済への影響が長期化した場合、さらなる牛乳・乳製品の需要低下が懸念されることから、酪農生産基盤を棄損させないよう国の緊急対策も踏まえ、万全な需給安定の仕組みの構築を強く要請することを確認しました。



JA北海道信連

2008年度から全国の子どもたちに向けて食農教育等の取組みを実践する「JAバンク食農教育応援事業」を展開しています。本事業の一環として、子どもたちが食・環境と農業への理解を深めるきっかけとなることを願い、小学5年生を中心とする高学年向けの補助教材「農業とわたしたちの暮らし」を作製しています。道内においては、本年度、約5万部の冊子とDVDを全道の小学校へ贈呈いたしました。



JA共済連北海道

JA共済では「家族みんなで健康かに、安全に。『おうち時間を充実させよう!』」をテーマに、JA共済のホームページに様々なお役立ちコンテンツをご用意しております。コンテンツは、○おうちでできる健康増進活動 ○おうちでじっくり、交通安全を学ぼう ○おうちの防犯、コロナ詐欺が増えています ○健康・介護ほっとラインをご紹介します。

外出自粛中にご自宅で「健康で安心して過ごしていただく」、「子どもたちが楽しく交通ルールを学べる」取組みとしてぜひご利用ください。



ホクレン

ミルクランド北海道（事務局・ホクレン）は、新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化した4月下旬から5月にかけて、医療スタッフへの感謝と、子どもたちの健康増進を願う気持ちを込めて、道内医療機関や札幌市内の保育園、幼稚園などに200mlパック換算で計16万本相当の牛乳を無償で提供しました。またホクレンは、厳しい社会状況の中でも、ひたむきに農作業を続ける道内生産者の姿を伝えようと、ホクレンアンバサダーの森崎博之さんを起用したテレビCM=写真=を制作、道内民放各局で放映しました。



JAグループ北海道の連合会の活動内容を紹介し、各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

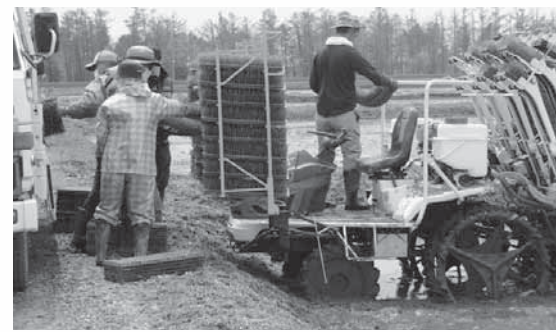


北海カンロ初出荷

5月27日、月形町の特産品の一つであります、『北海カンロ』が札幌みらい中央青果(株)・(株)右三の両市場へ初出荷されました。出荷したのは、小林衡氏(南札比内地区)で、札比内果菜撰果場に15箱(1箱8kg)を出荷しました。翌28日に行われた、セリで最高値が2万円(2Lケース)を付けました。味は良好で今後の出荷が期待されます。



今年度のカンロ生産者は、12戸・約1.5haを作付けし、6月下旬頃より出荷量が増える見込みで、8月下旬まで主に道内の市場へ出荷する予定です。



田植が始まりました!

5月12日より昭栄地区を皮切りに、各地区で田植え作業が始まりました。今年度は、ほ場の融雪が早く、耕起作業や代掻きなどの準備も順調に進み、昨年より3日ほど早いスタートとなりました。今後も水管理や防除作業など、忙しい日々が続きますが、作業中の事故や健康に注意し、良い天候に恵まれ、実りの秋を迎えられる様、祈るばかりです。



花き共同輸送スタート

5月19日、花きの共同輸送が始まりました。例年よりも遅い共同輸送開始となりました。金山 均氏、大江圭輔氏、伊藤優治氏、春木郁之氏の4名が出荷し、アストラランティア、デルフィニューム、クリスマスローズの合計25ケースが福岡へ出荷されました。7月頃より出荷量が増え、北海道から南は福岡まで全国19市場へ出荷されます。月形町の花は12月下旬の止め市まで出荷されます。





野菜苗移植機の試験走行が行われる

5月16日に南耕地地区の山田綾一氏のほ場で野菜苗移植機の試験走行が行われ、ヤンマーの方により取り扱っている説明や作業指導をしていただきました。当日は気温が低く肌寒い中、生産者の方に、集まっ

JA月形町からのお知らせ

クールビズ実施

環境省が推進する地球温暖化防止策に賛同し、冷房設備のある事務所（金融店舗・スタンド・こめ工房）の弱冷房化と夏の軽装を下記の日程より実施致します。
尚、クールビズの実施期間中は農協内にて表示を行いますので、皆様におかれましては趣旨をご理解いただきご協力をお願い致します。

実施期間 5月25日から9月30日まで
服装 男性職員：ノーネクタイ・ノー上着
女性職員：クールビズ用制服



第12回JA月形町&株エーコープつきがたビール祭りの開催中止について

本年度開催を予定しておりました『第12回JA月形町&株エーコープつきがたビール祭り』につきましては、新型コロナウイルス感染症が現時点において収束する見通しが立たないことから、ご来場される皆様の健康と安全を第一に考慮し、開催を中止することといたしましたので、ご理解下さいますようお願い申し上げます、

JA月形町&株エーコープつきがたビール祭り委員会

地域おこし協力隊 加藤由紀の農業支援員日記

【月形町のふるさと納税返礼品に新しく「花の詰め合わせ」が加わりました!】

花の里・月形町から、花きが新しくふるさと納税返礼品になりました。
商品名は「生産者直送!旬の花詰め合わせ」で、寄付額10,000円に対して1回の返礼、30,000円に対して3ヶ月連続の返礼、50,000円に対して5ヶ月連続の返礼という3つのコースがあります。その時々旬の花を生産者のおまかせで5品種詰め合わせる内容ですので、1回の返礼でもいろいろな花と出会うことができます。また、複数月連続のコースでも毎月違う花が届くことになります。

実はこれまでも花の返礼品はあったのですが、出荷用の1品種100本入り箱（ナデシコのみ・寄付額20,000円と30,000円、カーネーションのみ・寄付額50,000円）という、やや申し込みにくい内容のものでした。せっかく多品種の花の栽培をしている産地なのにとってもったいないなあ、旬の花の詰め合わせのような品物はできないのかなあ、と着任以来ずっと感じていました。そんな時、花の生産者の方々からご相談をいただき、お話を伺ったところ、まさに私が思っていたことと同じお考えでしたので、アイデアを出し合って短期間で形にすることができました。寄付者の方に返礼品で喜んでいただき、月形町とその魅力を知っていただく一助になることを願っています。

詳しい内容は各ふるさと納税サイト【楽天ふるさと納税/ふるさとチョイス/au PAY ふるさと納税(Wowmal)/ふるなび】でご確認いただけます。他の市町村との比較も含め、一度ご覧になってみてください。

毒 有毒植物に要注意

山菜狩りなどで誤って有毒な野草を採取し、食べたことにより、食中毒が発生しています。

⚠ 有毒植物による食中毒で、**死者も発生**しています。
食用の野草と確実に判断できない植物は

絶対に

**採らない! 食べない!
売らない! 人にあげない!**

◎家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう。
◎山菜に混じって有毒植物が生えていることがあります。山菜狩りなどをするときには、一本一本よく確認して採り、調理前にもう一度確認しましょう。

⚠ 野草を食べて体調が悪くなったら、**すぐに医師の診察を!**
見分けに迷ったら、最寄りの保健所へご相談ください!

＜食用と間違いやすい有毒植物の例＞

イヌサフラン	スイセン 及び スノーフレーク	トリカブト	ヒメザゼンソウ
【中毒症状】 嘔吐、下痢、皮膚の知覚減退、呼吸困難。重症の場合は死亡することもある。	【中毒症状】 食後30分以内で、吐き気、嘔吐、頭痛など。(スイセンでは、悪心、下痢、流涎、発汗、昏睡、低体温などもある。)	【中毒症状】 食後10~20分以内で、口唇、舌、手足のしびれ、嘔吐、腹痛、下痢、不整脈、血圧低下、けいれん、呼吸不全に至って死亡することもある。	【中毒症状】 食後すぐに唇のしびれ、口腔内の腫れ、胃痛などをおこす。
【間違いやすい植物】 (葉) ・ギョウジャニンニク ・ギボウシ と類似。 (球根) ・ジャガイモ ・タマネギ など	【間違いやすい植物】 ・ニラ など (スイセンは、ノビルやタマネギにも間違われやすい)	【間違いやすい植物】 ・ニンソウ ・モミジガサ など	【間違いやすい植物】 ・オオバギボウシ(ウルイ) など

厚生労働省